

2025年3月18日

各位

会社名 株式会社ハピネット
代表者名 代表取締役社長 榎本 誠一
(コード番号 7552 東証プライム)
本件問合せ先 取締役最高財務責任者 石丸 裕之
電話番号 03-3847-0410

「健康経営優良法人 2025」2年連続ダブル認定のお知らせ ハピネットグループとして大規模法人部門 5年連続認定

～外部講師によるセミナー・社内イントラネットで自己管理意識を啓発、健康診断・ストレスチェック後の支援を強化～

株式会社ハピネット（本社：東京都台東区、代表取締役社長：榎本 誠一、証券コード：7552、以下当社）は、2025年3月10日付で、経済産業省および日本健康会議が選定する「健康経営優良法人 2025（大規模法人部門）」に5年連続で認定され、さらに当社の子会社である株式会社ハピネット・ロジスティクスサービス（本社：千葉県市川市、代表取締役社長：花岡 信和）が「健康経営優良法人 2025（中小規模法人部門）」に2年連続で認定されましたのでお知らせします。



■ 健康経営優良法人認定制度について

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的な評価を受けることができる環境を整備することを目的に、日本健康会議が認定する顕彰制度です。

経済産業省 HP：[健康経営優良法人認定制度（METI/経済産業省）](#)

■ トップメッセージ 代表取締役社長 榎本 誠一



社員が心身ともに健康であること。

それは生産性の向上につながり、ひいては会社の成長・発展、そしてハピネットグループが社会的価値を生み出すことへとつながっていきます。

「人々の幸福な人生（Happiness）の実現に貢献する」という信念のもと、これからも社員一人ひとりが健康を維持・増進し、能力を最大限に発揮できる環境を整えていきます。

■ ハピネットグループの健康への取り組み

当社グループでは、社員が仕事を通して充実した社会生活を送るために、より生き生きと働ける職場づくりをめざしています。その主な活動として、「社員の健康サポート」「安心して働ける職場環境づくり」を掲げており、充実した職業生活を総合的に支援しています。社員の病気の予防と早期発見・早期治療を重視し、各種相談体制の確立、ヘルスケアサービスの提供、過重労働による健康障がい防止対策の実施、自己管理意識の醸成など、社員の健康の保持増進を図るために様々な取り組みを行っています。

主な取り組みの例)

<ハピネットグループ>

・健康診断受診率を 11 年間、ストレスチェック受検率を 8 年間高水準で維持

会社の安全配慮義務履行のためだけでなく、社員が自らの健康状態を振り返り、必要な検査項目を受診してもらえるよう、法定の健康診断項目以外にも自由に選択できるオプション検査を会社が補助することで積極的な受診を促しています。また、産業医が要 2 次検査と判断した社員に対しては、受診確認を徹底しており、健康診断受診後のフォローでは、産業医、保健師、社内の産業保健スタッフ間で連携して従業員の健康サポートを行っています。合わせて生活習慣の改善が必要な方に行われる「特定保健指導」を社内で実施し、社員の健康保持をサポートしています。

ストレスチェックは、Web サイト上で結果の閲覧が可能で、自身のストレスの度合いや対処方法が示されているため、必要なセルフケアに活かすことができます。また、189 問と一般的なストレスチェック（57～80 問ほど）よりも項目が多いことで詳細な分析が可能であり、チームなど組織単位での改善施策へと繋げています。加えてストレスチェック受検後、必要に応じて産業医だけでなく、カウンセラーや保健師との面談を行えるようにするなど、フォローを強化しています。

効果検証指標

測定項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
健康診断受診率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9
ストレスチェック受検率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9
トータルヘルス相談問診票提出率	%	80.3	86.0	73.1	80.5	87.7
喫煙率	%	28.9	25.3	25.3	25.0	26.0
運動習慣比率※1、2	%	36.7	33.7	34.9	34.3	21.1
有所見率※3	%	53.2	55.9	58.4	51.1	51.0

※ 数値は連結ベース。

※1 トータルヘルス相談問診票提出者に対する割合。

※2 2023年度は週2回以上運動習慣のある場合。（2022年度までは週1回以上運動習慣のある場合）

※3 健康診断の判定で、経過観察、要治療、要精密検査、治療中の場合。

▲ [サステナビリティサイト 2024 より（取り組み数値結果の公表）](#)

・トータルヘルス問診などによるメンタルヘルス対策

2011 年度から独自の「トータルヘルス相談」を実施しています。医療機関による健康診断に加えて、独自に作成した「トータルヘルス相談問診票」の提出を受け、より踏み込んだ健康相談や指導が受けられる制度で、病気の予防や早期発見、適切な措置・対処をめざしています。

回収した問診票は、回答内容に応じて適切な産業保健スタッフを選定し、産業医や保健師からアプローチする健康相談や指導も行っています。

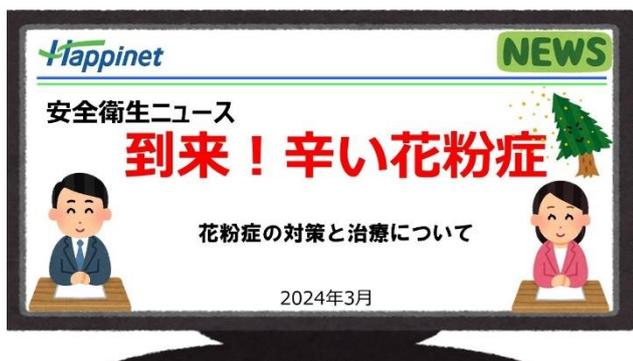
また、社内に専門の相談窓口を設置し、毎月面談スケジュールの配信を行うことで、産業医や保健師、産業カウンセラー、衛生管理者など社内外の産業保健スタッフが相談に応じる体制を整えています。社員が心の不調を感じた場合はもちろん、年 1 回、全社員を対象に「ストレスチェック」を実施し、予防策の指導やアドバイスを行うことで、不調を感じる社員以外にも予防策を講じる取り組みも行っています。

当社グループでは、ストレスチェックとあわせ、トータルヘルス相談問診票および健康診断の結果と 3 方向から社員の健康をサポートしています。

・健康についての情報発信や補助、社内イベントの実施

年間を通して、健康についての情報発信や補助、社内イベントを行っています。社内イントラネットでの掲示では熱中症や感染症など、その時々タイムリーなテーマについてまとめた安全衛生ニュースを毎月配信するほか、各種セミナー・イベントの情報を発信することで、一人でも多くの社員に健康への意識を高めてもらうような取り組みを行っています。

例年秋ごろに開催される玩具人形健康保険組合主催の「ウォークラリー」には、当社グループからも多くの社員が参加しています。ウォーキングの効果や産業医によるウォーキングのメリットの解説などの啓蒙活動を通して、2023年度は前年度比137%の社員が参加し、健康な体づくりのためのウォーキングに取り組みました。



▲社内イントラネットで配信するニュース



▲ウォークラリーへの参加を促す発信

さらに社内でも、体力年齢測定会や食品メーカー様から講師をお招きし、食事に関するセミナーを開催するなど、社員一人ひとりが自らの身体状況や生活習慣を振り返るきっかけとなる機会の創出に、積極的に取り組んでいます。



▲体力年齢測定会の様子



▲セミナーの実施

・安全衛生体制の強化

救命講習を年4回開催し、積極的な受講を促すほか、衛生管理者資格の取得者数の増加を図ることで、平時だけでなく緊急時における安全衛生体制の強化にも取り組んでいます。

＜ハピネット・ロジスティクスサービス＞

・社員の健康維持のための取り組み

グループでの取り組みに加えて、階段へのカロリー表示や食堂などの環境整備、熱中症対策としてファン付きの作業着を導入するなど、社員の健康を維持するための取り組みを実施しています。



▲階段 1 段ごとにカロリーを表示



▲施設内に血圧測定コーナーを設置



▲氷や塩分タブレットなどを常備



▲ファン付き作業着

【参考】社員の成長や健康に関する取り組み

ハピネットグループでは、社員一人ひとりの成長や発展が事業の成長に繋がると考えています。

そのため、人材育成を経営における最重要課題として挙げて取り組んでいるほか、女性活躍推進や障がい者雇用などの多様性を活かす取り組みや、安全衛生委員会の設置・産業医との連携などで、社員の成長や健康サポートに取り組んでいます。

<https://www.happinet.co.jp/sustainability/materiality/di.html>



【株式会社ハピネット 会社概要】

<https://www.happinet.co.jp/>

東証プライム・証券コード 7552



代表者：榎本 誠一

設立：1969年6月7日

所在地：東京都台東区駒形 2-4-5 駒形 CAビル

資本金：27億5,125万円

事業内容：玩具・遊戯用具の企画・製造・販売

映像・音楽ソフト等の企画・製作・販売

ビデオゲームハード・ソフト等の企画・制作・販売

玩具自動販売機の設置・運営

アミューズメント施設用商品等の販売

玩具を中心に、映像・音楽ソフト、ビデオゲーム、アミューズメント関連商品を、いずれもトップクラスのシェアにて取り扱うエンタテインメント総合商社。人々に感動を提供するエンタテインメント事業を通して多くの方の心を豊かにし、「夢のある明日づくり」によって社会的価値を生み出せる企業を目指しています。

以上